



あかね空

2019.7.25

No.59

6月21日、役員改選が行われ、役員が交代いたしました。



理事長退任のごあいさつ

前理事長 山内 崇史

このたび6月21日付けをもちまして任期満了により理事長を退任いたしました。

平成26年5月31日から5年間理事長として微力ではありましたが日南福祉会の運営に努めさせていただき、介護サービスの提供を通じて地域福祉活動に携わらせていただく機会を与えていただいたことに感謝いたします。

就任直後から人材確保難が深刻となり、平成26年度から事業運営の規模縮小を行ってきたことで地域の皆様方にご心配をお掛けしたのではないかと思います。このような運営状況を改善し、安定した事業運営を行うことが出来るよう町執行部、町議会のご支援により人材確保対策制度、中山間地域介護サービス確保対策制度等の創設と施設使用料の減免を行っていただいたことに感謝とお礼申し上げます。

在任中は、職員はもとよりご支援いただきました地域の皆様方、関係機関の皆様方に心より厚くお礼申し上げますとともに、日南福祉会の発展と地域福祉の充実を願って退任の挨拶といたします。



理事長就任のごあいさつ

理事長 坪倉 孔喜

社会福祉法人日南福祉会の理事長として、平成26年5月から5年間、福祉保健行政に卓越した知識と見識をもって地域福祉の発展にご尽力いただいた山内理事長がご退任になられ、その後任の理事長という大任を引き受けることとなりました。

福祉行政に携わった経験がほとんどなく、知識や運営手腕など前理事長の足元にも及びませんが、築いていた道を引き続き歩みながら、各種の課題の解決やコストの縮減等に取り組むとともに、町や関係機関と医療・保健・福祉の連携に努めてまいりたいと思います。

我々は地域福祉の担い手であることを自負し、ご利用者様とご家族様に安心・安全なサービスと地域のみなさまに親しまれる開かれた施設運営を行うため、理事、職員が一丸となって努力、研鑽を重ねて参ります。

前理事長と同様に地域の皆様、関係機関の皆様のご厚誼とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



退任のごあいさつ

前常務理事 山本 静夫

このたび任期満了により、常務理事の職を退任いたしました。

平成26年5月31日付けで理事として、平成28年4月からは改正社会福祉法施行のもと常務理事として、約5年間日南福祉会に関わらせて頂きました。

在任中は、職員の皆様をはじめ多くの方々から、公私に亘りご指導並びにご助言を賜り、誠に貴重な体験をさせて頂きました。深く感謝申し上げますと共に心から厚く御礼申し上げます。

特に常務理事の間は、人間基本となる礼節を重んじ、博愛の精神を旨とし自分なりに誠意をもって取り組んできたと思っておりますが、沢山の方にご迷惑をおかけし、期待に沿うような十分な成果には至らなかったと深く反省も致しております。

日南福祉会の存在は、超高齢化社会を迎える日南町を支える大きな力と信じています。どうか今まで以上に役職員の皆様の絆を強固なものにされながら前進されることを祈念し、皆様方の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、退任のご挨拶と致します。ありがとうございました。

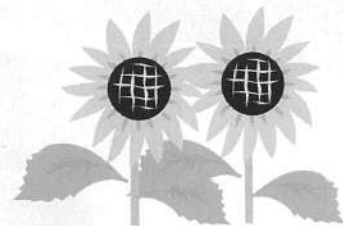


退任のごあいさつ

前常務理事 丸山 栄人

このたび常務理事の職を退任することになりました。

在職中に皆様からいただいたご厚情にお礼を申し上げますとともに、地域の高齢者福祉を担う日南福祉会に今後とも温かいご支援をいただきますよう、よろしく申し上げます。



特別養護老人ホームあかねの郷

交流会を開催しました

6月9日(日)あかねの郷交流会が行われました。地域交流ホールを会場にご利用様、ご家族様、地域の方々に参加いただき交流を深めました。

ご利用者様の隣にご家族の方に座っていただき、季節の歌を一緒に歌ったり、『日南神楽神光社』の方を招いて日南神楽を披露して頂き、間近で舞いや大蛇を見ることができ感動しました。中でも大蛇は4体も登場し、その大迫力と息をのむ動きに会場全体が飲み込まれました。

交流会の後は、各ユニットでお茶会やアロママッサージ等でおもてなしをし、和やかな時間を過ごしていただくことができました。



日南神楽神光社のみなさんによる日南神楽

～「介護者のつどい」を開催しました～

日南福祉会では、毎年、介護者の方を中心とした研修会やリフレッシュ外出などを企画・実施しています。

今年度も6月1日に第1回目として、「介護予防セミナー」を開催しました。リハビリトレーニングツール「TANO」の体験や身体機能のチェック、講義の中では、運動の重要性や「日常でできる10のポイント」についての話しを聞き、参加された方からは、「頭と体の両方を鍛え、予防することがいかに大事か再確認しました。」「今後の生活の中で実践していきたい。」等の感想をいただきました。

今後も、いろいろな研修や外出を企画し、地域の健康づくりのお役に立てればと思います。



リハビリトレーニングツール「TANO」体験

理学療法士による講義の様子

グループホームあさひの郷

野菜の苗を植えました



暖かくなり、ご利用者様から「昔は外で仕事をしていたなあ。」との会話がちらほら。

とすることで、ご利用者のみなさんが参加できるように、中庭に大きなプランターを置き、野菜を植えることにしました。

慣れた手つきでピーマン苗や花苗を植えると、あっという間に畑が出来上がり。夏には収穫した野菜をみんなで食べる予定です。



デイサービスセンターあかねの郷「えんじょいクラブ」

ショッピング・リハはじめました

デイサービスセンターあかねの郷・リハビリテーション特化型デイサービス「えんじょいクラブ」は、月曜日から金曜日の午前・午後各10名の方にご利用いただいています。

リハビリ専門職や介護職員のアドバイスを受けながら高齢者用の運動機器を使用し、運動機能向上・介護予防に取り組んでいます。その取り組みの一つとしてパセオでショッピング・リハを行っています。季節の服を選んだり、食材を見て献立を考えながら歩き、お金の計算・支払いなど「買い物」を通して運動を兼ねた認知症予防の一つとして行っています。

このような活動を通して利用者の皆様が安心して暮らしていけるよう、取り組んでいきたいと思えます。



「今日の晩御飯、何にしようかな。」とお買い物

ヘルパー豆知識

今回は「**高齢者の脱水症**」について紹介します。

「脱水症」は年齢を問わず、誰でもがなってしまう可能性があります。特に高齢者が「脱水症」に陥りやすいのには、特有の理由があります。

【高齢者が脱水症に陥りやすい理由】

- ① 体内の水分量が減っている。
- ② 内臓の働きが低下している。
- ③ 喉の渇きに気づきにくい。
- ④ 病気や排泄障害がある。
- ⑤ 薬を内服している。

成人の体の水分量が6割なのに対し、高齢者の体の水分量は約5割です。そのため、脱水症を起こすと、血液が濃くなり血栓(血のかたまり)ができやすくなります。血栓が脳や心臓の血栓に詰まると脳梗塞や心筋梗塞を発症します。

一般的に高齢者の1日に必要な水分摂取量は体重1kgあたり、40mlといわれています。例)体重50kg⇒2ℓ。

ただし、この量には食事で得られる水分量も含まれているため、実際に飲み物から摂取すべき水分量は1～1.5ℓが目安となります。

このため、喉の渇きを感じなくてもこまめな水分補給を心掛けることが重要です。また、脱水症のサインを見逃さずおかしいと感じたら、早めに受診をしましょう。

【脱水症のサイン】

～軽度～

皮膚の乾燥や、唇がカサカサしたり、口の中が乾燥する。また、手の甲の皮膚をつまんだ後にすぐに戻らない場合や、爪を押してから色がすぐに戻らない場合など。

～中度～

頭痛や吐き気、嘔吐、下痢など明らかな体調異常が見られたりする。

～重度～

話かけても反応がなくなり、意識がもうろうとした状態。さらに進むと意識消失や体のけいれんが起こったりする。

こまめな水分補給に加え、部屋の中の温度や湿度の調節を心がけながら、暑い夏を乗り切りましょう。



日南福祉会 “くるみん” 認定!



厚労省の次世代育成支援対策法による、職場ぐるみで子育て環境の改善などに取り組む「子育てサポート企業」を認定する“くるみん”に日南福祉会が認定され、6月18日、鳥取労働局にて認定

通知書交付式がありました。

鳥取県内で21企業目、第24号目、日野郡では初の認定企業となりました。

日南福祉会では、女性の育児休業取得は100%、男性の育児休業取得者も5名の実績があります。他にもノー残業デーを設定し残業を減らす取り組みなどで職員の子育てをサポートしています。



介護者のつどい開催のお知らせ

介護者のつどい

栄養×食＝健康寿命アップ!

人生100歳時代といわれる現在、介護予防の一つの視点として「栄養ケア・食支援」が注目されています。「健康寿命」を伸ばすにはどうしたらよいか、一緒に学んでみましょう!

講演 人生100年時代を生きる!
栄養の力で健康寿命を引き上げよう!

期日 令和元年8月19日(月)
受付: 13:30～ 講演: 14:00～15:30

鳥根県立大学出雲キャンパス看護栄養学部教授
講師 中山 真美 先生

会場: 日南町保健センター会議室
参加費: 無料(申し込みは8月12日まで)

申し込み先(お問い合わせ先)
日南福祉会 担当 遠藤洋子
0859-83-0842



あかねの郷 夏まつり



震愉楽会による銭太鼓、新見ウィンドアンサンブル・日南中学校吹奏楽部による吹奏楽演奏をお楽しみください。

日時：令和元年8月11日（日・祝）

18:00~20:00

場所：あかねの郷 駐車場
（雨天時は地域交流ホールで行います）

たこやき・フランクフルト・
大判焼き・焼きそばなどを用意して
お待ちしております。かき氷は無料です。



ご寄付ありがとうございます

金一封

（7月3日受付分まで）

- ・後藤 薫 様（香典返しとして）
- ・児玉 千苗 様（香典返しとして）
- ・田淵 八洲 様（香典返しとして）
- ・内田 憲一 様（香典返しとして）
- ・絹谷 基 様（香典返しとして）
- ・石原 継治 様（香典返しとして）
- ・田中悠美子 様（香典返しとして）
- ・潜木 晃 様（香典返しとして）
- ・岡松 智子 様（見舞い返しとして）
- ・伊達 幸和 様（香典返しとして）
- ・山根 善男 様（御礼として）
- ・遠藤 史郎 様（香典返しとして）
- ・藤澤 美幸 様（香典返しとして）

その他

- ・日南の水を守る会 様
（鮎 127尾）



鮎の贈呈式

この他にも、折々に採れたての野菜や衣類などを届けていただいた皆様に厚くお礼申し上げます。

ボランティア紹介

たくさんの方にご支援いただきました。ありがとうございました。

- ・伊田 恵喜 様 ・岡田 和賀子 様 ・須田 ひろ子 様 ・唐仁原 俊博 様 ・山内 紀代美 様
 - ・あかねの郷家族会 様 ・下石見給食ボランティア 様 ・天理教鳥取教区西部支部日野組 様
 - ・日南神楽神光社 様 ・日南町生活支援ボランティア 様
- （順不同）

ご意見・ご要望

平成31年4月から令和元年5月に、日南福祉会に寄せられた内容を掲載させていただきます。
お寄せ頂いたご意見・ご要望等につきましては、それぞれのサービスに生かして参ります。

受付	事業所	申出人	内容	今後の対応
5月	特別養護老人ホーム あかねの郷	ご家族様	あかねの郷のお便りをいつも楽しみに読ませて もらっています。 なかなか面会の時には見られないような、いい 表情を写真に撮って送ってもらい、この連休に 親族で楽しく見せていただきました。 夫婦での写真も素敵に撮っていただき、入居 の期間は短かったですが、あかねの郷で夫婦一 緒に過ごせたことは、本当に良かったと写真を見 ながら親族で話しました。 ありがとうございました。	ご丁寧なお言葉を頂き、厚く御礼申し上げます。 ご利用者様・ご家族様に喜んで頂ける、感激して 頂けることは、職員にとって最も嬉しいことであ ります。 職員にもこのお言葉をしっかりと伝えながら、更 なる励みと意識高揚の原動力に繋げていきたいと 思います。ありがとうございました。
5月	特別養護老人ホーム あかねの郷	ご家族様	東中町に行くのに、右に曲がる所がわかりにく く、まっすぐ行ってしまおうので、わかりやすい 表示をつけて欲しい。	大変ご不便をおかけしました。お詫び申し上げ ます。 貴重なご意見を頂きありがとうございました。 スタッフで確認すると共に、案内表示を貼 付致しました。
5月	特別養護老人ホーム あかねの郷	ご家族様	4月に米子市の集まりがあった際、日南町の 話となり、米子市社協の方があかねの郷の活動 を紹介されていた。（地域に外出したり交流を していること。） こんな所であかねの郷のことをほめてもら え、驚きもあったが、そのような所に親族をみ てもらっていることを誇らしく思います。 スタッフのみなさんもお忙しいとは思いますが、 また自宅外出等の取り組みを続けてもらえ るとうれしいです。	ありがとうございます。 あかねの郷の外支援助の取り組みは年々定着 し、県西部地区の社会福祉士研修会でも取り上 げられる機会がありました。 特養に入居されても、家庭・地域住民の一員 としての関りを大切にしていきたいと考えてい ます。 今回のお言葉を励みに、更に取り組みを活性 化していきますので、ご家族・地域の皆様のご 協力を引き続きよろしくお願い致します。